

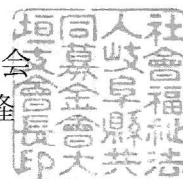
令和4年10月1日

各 位

社会福祉法人

岐阜県共同募金会大垣市支会

支会長 杉 田 邦 隆



令和4年度赤い羽根共同募金運動について（お願い）

皆さまには、共同募金運動におきまして毎年格別のご支援を賜り誠にありがとうございます。

さて、毎年10月1日から3ヶ月にわたり、「赤い羽根」を共通シンボルとして全国一斉に募金運動が展開されます。皆さまの「たすけあいの心」に支えられてきました共同募金運動も今回で76回目を迎えます。本年、大垣市においても次のように共同募金運動を実施します。共同募金運動の趣旨をご理解いただき、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

皆さまからいただいた募金は、地域福祉活動や民間福祉施設の整備、在宅福祉サービス事業などの福祉事業に計画的に配分され、有効に活用されるものです。

募 金 実 施 要 領

- | | |
|-----------|--|
| 1 募 金 目 標 | 22,294,000円
(赤い羽根16,971,000円、歳末たすけあい5,323,000円) |
| 2 世帯当り目安額 | 400円 (赤い羽根300円、歳末たすけあい100円) |
| 3 募 金 期 間 | 10月1日から12月31日 |
| 4 募 金 内 容 | 戸別募金 (自治会を通じてご協力いただく募金です) |

— 問 合 せ 先 —

〒503-0922 大垣市馬場町124 総合福祉会館内

岐阜県共同募金会大垣市支会事務局

TEL:0584-78-8182 FAX:0584-71-7533

大垣市内の募金のつかいみち



★市内の社会福祉施設では次のような配分を予定しています。

～保育施設では～

- ◎園児が安心・安全に過ごせる環境を整えるための整備費用を必要としています。
- ◎防犯カメラを設置することにより、子どもたちの安全を守り、安心して園を利用していただける環境整備が必要です。

★大垣市社会福祉協議会の事業費として、次のような配分を予定しています。

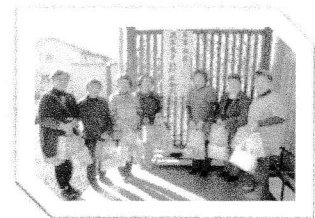
＜ ふれあいいきいきサロン ＞

高齢になっても住み慣れた場所でいきいきと暮らし続けることができるよう、生きがいづくりや仲間づくりをする活動です。



＜ 歳末友愛訪問 ＞

地域の住民や子どもたちが、一人暮らし高齢者などのお宅を訪問し、心温まる贈り物をお届けしながら交流します。

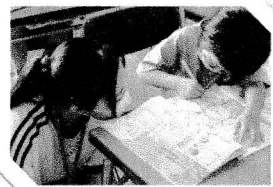


＜ 福祉協力校支援 ＞

福祉教育充実のため、市内幼稚園・保育園・幼保園及び小中学校、高校を福祉協力園・協力校に指定して助成金や福祉学習講師派遣等の支援を行っています。



＜ 子育て支援事業 ＞



子どもの居場所づくりを目的に、学習支援、防災学習や体を動かす機会等さまざまな体験の機会を設けています。

＜ 広報活動 ＞ (ホームページ・社協だより)

大垣市社協のホームページや広報紙(社協だより年6回発行)を通じて、市民の方へ地域の福祉活動の様子や社協事業について情報発信を行っています。



大垣市社協ホームページ
<https://www.ogakishakyo.or.jp/>

＜ 食事サービス ＞

一人暮らし高齢者や高齢者世帯の方を対象に、地域住民のふれあい・見守り活動の一環として、ボランティアによる手作りのお弁当をお届けしています。



＜ 子どもの意見を聞く会 ＞

市内の小・中学校の生徒が、福祉について日頃身近に感じ考えていることを発表し、福祉課題や活動について考える場を設けています。



みなさまからの募金は大切に 活用させていただきます



令和4年度

共同募金

愛ちゃん と 希望くん



©中央共同募金会

おねがい

いつも共同募金にご協力ありがとうございます。
今年も10月1日から赤い羽根共同募金運動が始まります。

胸にさわやかな赤い羽根は「たすけあいの心」のシンボルです。

どうか今年も県民の皆様の温かいご協力を心からお願い申し上げます。

社会福祉法人岐阜県共同募金会長
日比野 昭

【令和4年度】岐阜県の目標額

367,515,000円

●赤い羽根募金 ————— 292,334,000円

●歳末たすけあい募金 ————— 75,181,000円

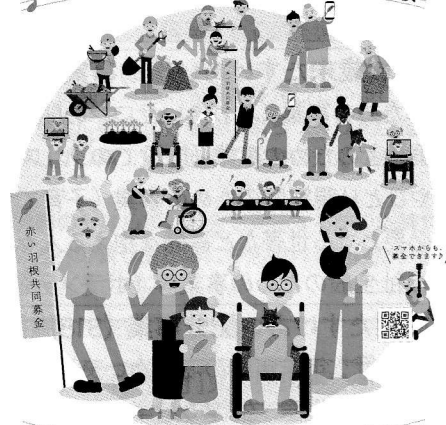
・地域歳末たすけあい募金 ————— 56,335,000円

・NHK歳末たすけあい募金 ————— 18,846,000円

今年もみなさまのご協力を
お願いします



♪困ったときは、おたがいさま



支え合う人たちがいる♪

ひとりの小さなお金、そのお金で「誰かの助けになりたい」という気持ちをもって
十人、百人と集まれば、大きな力になります。赤い羽根は、小さなことでも、
小さな活動をたくさん、何十年と続けています。つまり、赤い羽根は、大きなことをしています。

意志あるお金、募金のチカラ。

赤い羽根共同募金



今年度全国統一ポスター

昨年度の共同募金の使いみち

配分総額 331,108,373円

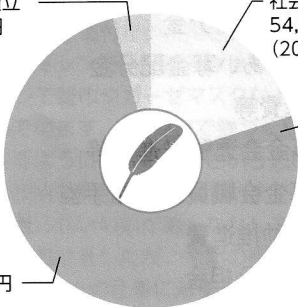
赤い羽根募金配分額 264,635,669円

災害等準備金積立
10,768,508円
(4.1%)

社会福祉施設へ
54,264,000円
(20.5%)

社会福祉団体・
ボランティア団体・
NPO法人へ
6,356,880円
(2.4%)

地域の福祉へ
193,246,281円
(73.0%)



歳末たすけあい募金配分額 66,472,704円

NHK 歳末たすけあい配分
19,693,000円
(29.6%)

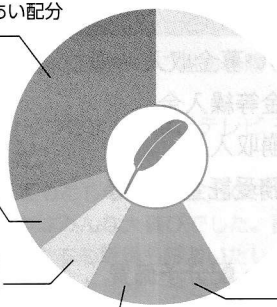
住民全般を対象
とした事業等へ
3,892,977円
(5.9%)

課題を抱える人を
対象とした事業へ
4,308,268円
(6.6%)

児童青少年を対象とした事業へ
5,304,835円
(8.0%)

高齢者を対象と
した事業へ
27,872,114円
(41.9%)

障がい児者を対象
とした事業へ
5,329,510円
(8.0%)



あなたと私は、赤い羽根でつながっている

◆新型コロナウイルス感染症の影響を受け、人と人が距離を取り、接触する機会を減らすことが求められたことで、我々の多くが、日常的にも誰かとつながっていること、誰かを支えたり支えられたりしていることの大切さに改めて気づかされました。

◆コロナ対策が進みコロナ規制が緩和されはじめたことで、徐々に元の日常生活に戻ったように感じる今日、地域でも人とつながることが出来ない状況が続いたことで、様々な課題が生じています。

◆長時間、室内で過ごさなければならなかった家族の間で虐待やDVなどの問題が起きています。

◆急速な景気減退による収入減などで、経済的にも困窮してしまっている世帯があります。

◆コロナ禍で人と関わる機会が減り、引きこもりの状態になってしまった人たちがいます。

◆必要な支援が届けられずに地域での孤立化や孤独化などの地域課題が深刻化しています。

◆赤い羽根共同募金は、つながることが難しい中であっても、つながりを作ることを諦めず、様々な社会問題に対して取り組む活動を積極的に支援しています。



赤い羽根自動販売機 設置場所募集中

共同募金では、赤い羽根自動販売機の設置を推進しています。

赤い羽根自動販売機は、自動販売機として清涼飲料水の購入ができるとともに、10円、100円の2種類の募金ボタンにより寄付金の受付ができる「募金箱」となっているものと、協賛企業から商品の売り上げに応じて寄付をいただくものの2種類があります。

企業・事業所及び関係機関・団体等における社会貢献活動の一環として、赤い羽根自動販売機の設置推進にご協力を賜りますようお願いいたします。

(なお、売上等により設置できない場合があります。)



お問い合わせはこちらまで

実施主体／**社会福祉法人岐阜県共同募金会**

〒500-8385 岐阜市下奈良2丁目2番1号 岐阜県福祉・農業会館5階

TEL 058-201-1591

FAX 058-273-9305

MAIL akaihane@gix.or.jp

WEB <http://www.gifu-akaihane.or.jp>

スマホからも、
募金できます。

